

2026年6月2日

『Fleet APAC Summit 2026』へ3年連続でスポンサー参加

SMAS（住友三井オートサービス株式会社 本社：東京都新宿区、代表取締役社長：麻生 浩司）は、2026年6月9日（火）・10日（水）に、タイ王国（以下「タイ」）の首都バンコクで開催される『Fleet APAC Summit 2026』（以下「本イベント」）に、3年連続でスポンサーとして参加します。継続的なスポンサー参加を通じて、車両管理およびモビリティについての知見発信を一層強化するとともに、アジア太平洋地域（APAC）における認知向上を目指します。

『Fleet APAC Summit 2026』は、アジア太平洋地域における企業の車両管理やモビリティに関する課題について、業界関係者が知見を共有する国際会議です。今年はAI・データ活用によるフリート変革、TCO（総保有コスト）の最適化、安全性および持続可能性の向上、各国の規制・市場動向への対応等を主要テーマに、企業の車両管理およびモビリティに関する最新動向と知見が共有されます。

SMASは本イベントで登壇し、提携先であるArvalおよびElementと共同発刊した法人向け自動車市場動向レポート「Fleet and Mobility Barometer Report」を紹介します。講演では、同レポートの概要や世界市場の主要動向に加え、特にタイ市場に焦点を当て、車両管理とモビリティに関する考察と、現地市場で活用可能な知見を発信します。

SMASの海外グループ事業は、2003年のタイ進出を皮切りに、オーストラリア、インド、インドネシア、シンガポールと展開国を拡大し、APACにおいて車両リース・レンタル事業及びフリートマネジメント・サービスを提供してきました。なかでもタイは、SMASにとって重点市場の一つです。2003年の進出以来、地域の企業活動やモビリティニーズの変化に向き合いながら事業基盤を築いてきました。タイはSMASにとって、APACで培った知見を発信し、地域におけるプレゼンス向上を図るうえでも重要な市場となっています。

SMASは、こうした地域に根差した取組に加え、加盟するElement Arval Global Alliance(*)とのグローバル提携をはじめ、国内外のパートナー企業との連携を通じて、主に法人のお客さまに向けたモビリティサービスの高度化に取り組んでいます。今後も、地域に根差した視点とグローバルな知見を生かし、APACにおけるプレゼンス拡大と持続的な事業成長に向けて、有益な情報発信とサービス提供を進めてまいります。



『Fleet APAC Summit 2026』公式サイト：

<https://www.nexuscommunication.events/fleet-apac-summit-2026>

(*)Element Arval Global Alliance (エレメント・アーバル・グローバル・アライアンス) について
54か国・約460万台の車両を保有管理する、フリートマネジメント業界を代表するグローバルアライアンス。SMA Sは、2023年6月より加盟しました。各地域のニーズに応じた商品・サービスや、専門家による支援、デジタルツール、グローバルベースの車両管理レポート等を通じて、多国籍企業のモビリティ戦略を包括的に支援しています。

詳細は、2023年6月30日付の当社プレスリリースをご覧ください。

『アーバル、エレメントフリートマネジメント及び住友三井オートサービス新たに3社間契約を締結し、アジアパシフィック地域での戦略的アライアンスを拡大』

<https://www.smauto.co.jp/pdf/news/20230630AM1100.pdf>

SMA S (住友三井オートサービス株式会社)

URL : <https://www.smauto.co.jp/>

担当 : 広報部 阪本・廣田

電話 : 03-5358-6669

e-mail : okyakusama@smauto.co.jp

